# 離農農家の施設を補改修して新規就農者に継承し、地域の生乳生産基盤を強化

(北海道)

- ・公社が取得した離農農家の施設を補改修して新規就農者に継承(一定期間リースしたのちに譲渡)し、離農農家 と新規就農者の円滑な経営移譲を推進。
- 費用負担の軽減、地域関係者の指導により、新規就農者の経営安定化を図り、地域の生乳生産基盤を強化。

#### 現状と課題

### 離農による生産基盤の弱体化

- 高齢化、後継者不在及び労働 カ不足等の理由による離農が発 生。
- 〇 離農による生乳生産の減少を 既存農家の規模拡大や1頭当た り乳量の増加の取組等でカバー。
- 地域経済・社会の衰退。
- 〇 新規就農者の育成・確保。

# 課題① 生乳生産基盤の弱体化

 離農により、遊休農地・遊休施 設が増加。

## 課題② 規模拡大の限界

 個別経営体の規模拡大には限 界があり、生乳生産量の増産が 困難。

## 施設整備事業の活用

離農施設を補改修して新規就農者へ継承(リース)

#### (公財)北海道農業公社

就農相談受付・研修

離農施設を取得



離農施設を補改修 乳用牛を導入

#### 新規就農者

研修を受け営農技術を習得



公社が補改修した<mark>施設等を</mark> 継承(リース)し新規就農

#### (一社)北海道酪農・畜産協会

就農3年後と5年後に 経営診断を実施し、 経営指導

市町村・JA・普及センター等

営農技術指導

地域の関係者が連携して 新規就農を支援

# 効果① 新規就農者の確保

○ 新規就農者は<mark>離農施設を継承</mark> (リース)することで、就農初期の 費用負担を軽減。

# 効果② 生乳生産量の維持・拡大

○ 新規就農により地域の<mark>生乳生産</mark> - **量を維持・拡大** 

## 今後の展望

## 生産基盤の強化

#### 展望

- 新規就農者の経営発展による、生乳生産 基盤の強化。
- 定着した新規就農者が公社等と連携して 就農体験等の広報活動を行い、更なる新 規就農を促進。
- 地域経済・社会の活性化に貢献。